

## 平成 20 年 10 月－平成 21 年 9 月期 JPS 領域 2 第 1 回役員会議 議事録

日時： 11 月 8 日（土）13：30－17：00

場所： 名古屋大学，JAMSTEC 横浜研，東京大学を TV 会議システムで接続

出席者：

居田副代表（議長），樋田，渡邊，吉村（名古屋大学）

草野（JAMSTEC 横浜研）

赤塚，石原，石井，利根川，河村，古川（東京大学 本郷キャンパス）

議事に先立って、田中代表が急遽出席できなくなったこと、比村さんが学内業務のため欠席、前役員の赤塚さんが 8 学会連携シンポジウムの担当者として出席することが紹介されて、居田副代表を議長として会議が始まった。

議事：

### (1) 第 64 回年次大会について

#### (1-1) 招待講演，企画講演，シンポジウムについて（11 月 14 日までウェブから提案可）

- 招待講演： 下記 2 件を居田副代表から講演者に打診後、田中領域 2 代表から申請

- (1) 鎌田裕：JT-60U からの成果および JT-60SA での物理課題（フロー・運動量輸送）
- (2) 田村直樹：LHD の非局所輸送

- 企画講演（チュートリアル）： 下記 2 件が承認された。

- (1) 若手賞受賞講演（田中代表から受賞理由説明，受賞者 2 名（永島芳彦氏，河井洋輔氏）による講演）
- (2) チュートリアル：ジャイロ運動論（洲鎌英雄氏に内諾済）3 学会の機会なので，物理ならではの講演をという趣旨 ー田中代表から申請

- シンポジウム：

- (1) 8 学会連携シンポについて赤塚さんから説明があり，承認された。

- インフォーマルミーティング：

- (1) 領域 2 運営会議（田中代表から申請予定）

世話人： 田中代表

- (2) 「プラズマ宇宙物理」合同セッション・インフォーマルミーティング（申請済）

世話人： 草野さん 一般参加 OK

- 3 学会サマリー
- 最終日の 16：00 から希望として申請し，プロ編集会議で調整
- シンポだと，時間枠の確保，レビューアーの選定，登壇回数に関する制限の調整が難しい

- (3) 役員会議（田中代表から申請予定）

世話人： 田中代表

- 初日終わったあとの時間外に行う

## (1-2) プログラム編成について

- プログラム編集は、以下を踏まえた上で行う
  - 27日夜 役員会議（インフォーマルミーティング） （\*）天文学会と重複
  - 28日昼 領域2運営会議（インフォーマルミーティング）、若手授賞式
  - 29日 8学会連携シンポ、懇親会
  - 30日最後 3学会サマリー（インフォーマルミーティング）
    - 最終日、何時まで会場を使えるのか事務局に要確認
    - シンポジウムは、3学会合同セッションと並列にはしないが、発表件数によっては他の通常セッションを入れざるを得ない？
    - チュートリアル、運営会議、若手賞授賞式は並列セッションはなし
    - 29日午前は、全体で占有されるので、使用不可
    - プラズマ宇宙物理の発表件数が70件を超えたら並列セッションを組まざるを得ないだろう。
- プログラム編集会議に向けた進め方（11月27日（木）回答期限）
  - 12月12日（金）13:00～17:00 機械振興会館6階66号室
    - 石井、利根川、河村が出席予定
    - 事前準備では樋田大会担当委員をはじめとして役員全員の協力が必要
    - 3学会の分は、セッションリーダーが中心になってプログラム編集を行う

## (1-3) 使用会場について（11月26日回答期限）

- 200名1部屋、50-60名3部屋の計4部屋を吉村さんから回答する

## (1-4) 3学会合同セッションへの一般講演の登録

会員番号はK99999にせよ、という情報は領域2ホームページに載せているが、アクセスキーについては情報が無いので、物理学会員以外（学会誌を見れない人）にはどうしてよいかわからない

- メールで流してよいか、学会事務局に問い合わせる  
（ダメと言われたら、「学会事務局にお問い合わせください」？）
- 天文、地球電磁気には、会員全員に届く（会員以外には届かない）メーリングリストがある。

## (2) TV会議システムについての報告

- インターネット環境は必須である

以上

2008年11月8日  
領域2役員会議 幹事 古川勝